

オトナ女子のための

Winter ワークショップ

inPalette2020

令和2年 12月 12日(土)・13日(日) @パレットとっとり市民交流ホール

師走の忙しい日々、特に 2020 年は一年を通して未知のウイルスとの戦いで戸惑いや混乱も多く、一層疲れの蓄積した一年だったのではないのでしょうか。そんなお疲れモードだった一年を、“楽しい思い出で締めくくっていたきたい”“冬のみととき、モノづくりに没頭する時間を過ごしてリフレッシュしていただきたい”と開催したのが「オトナ女子のための Winter ワークショップ」です。

1日目は、編み物ととんぼ玉づくりの2種類。棒針編みの初心者向けに考えられたインテリアフレームづくりでは、魔法の毛糸と呼ばれる特殊な毛糸を使って、基本の編み方まで編み進めるだけで自然と模様が編みあがり、クリスマスカラーの可愛いフレームが出来上がりました。

とんぼ玉づくりは、始まる前に講師から「体験される方は、全員“難しかった”と言われる」と衝撃の言葉！その言葉もあり、ガラス棒を溶かしながら丸い玉に仕上げていく作業に、参加者はみんな四苦八苦。しかしながら、自分なりにガラスの色の組み合わせを考えて作ったとんぼ玉はどれもステキでみなさんお互いの作品を見せ合いながら「わあ～キレイ！」「素敵～♪」と目を輝かせていました。

2日目は、新しい手芸の一つニードルパンチと、ドライフラワーを使ったディフューザー（芳香器）を作る2つのワークショップを実施しました。欧米で人気のニードルパンチは、まだ日本に入ってきてからの日が浅く、初めてその存在を知った方も多かったようですが、専用のニードル（針道具）を使ってフスフスと布に毛糸を差し込んでいくシンプルな工程にどんどん集中力が高まって、2時間以上みなさん没頭されていました。

一方、フラワーディフューザーのワークショップは、可愛いドライフラワーを選んでミニスワッグを作り、器に入れるアロマオイルの香りに癒されながら、ほんわかした空気感の作業が進んでいきました。

どのワークショップも、新型コロナウイルスの感染防止のため、検温・マスク着用・手指消毒はモチロン、道具もその都度消毒しながらの厳戒態勢ではありましたが、集中して作品づくりの時間を過ごしていただき、完成後は達成感を感じる笑顔と「楽しかった～♪」「またこんなワークショップをやってください」と嬉しい言葉をたくさんいただきました。

**** Workshop ****

1日目(12月12日)

『魔法の毛糸で作る小さなインテリアフレーム』

講師：K-ito (けいと) さん

『マーブル模様のとんぼ玉ペンダントづくり』

講師：石井博文さん(手づくりガラス工房 Glass works negy)

2日目(12月13日)

『ニードルパンチで作る“もこもこ”マグ・マット』

講師：藤田妙子さん(アートスタジオななね)

『お花香るフラワーディフューザー』

講師：mavie (マヴィ) さん

